

マニュアル応対を超えた、電話応対検定の検定にチャレンジしてみませんか？

# 電話応対技能検定(もしもし検定)4級 検定試験のご案内

もしもし検定は、電話応対などのビジネスシーンにおけるお客様応対のエキスパートとして即戦力となり得る人材の育成をめざしています。4級は、基本研修を事前に受講しなくても筆記試験のみ(実技試験無し)で受検ができます。筆記試験内容は3級と同じレベルです。皆様の受検をお待ちしております。

電話応対技能検定(もしもし検定)の詳細はユーザ協会本部ホームページをご覧ください。

<http://www.jtua.or.jp/education/moshimoshi/>



- ◆検定日 **2026年3月4日(水)** 13:30~14:10 (40分間)  
※受付13:20~
- ◆会場 **奈良県奈良市内 会議室** ※申込みの方へ別途ご案内します。
- ◆検定料 **2,200円(税込)** ※申込み受付後、連絡責任者の方へ請求書をメールで送付します。
- ◆定員 **6名(先着順)**
- ◆申込締切 **2026年2月20日(金)**  
※申込受付後、上記締切日以降のキャンセルについては請求相当額を申し受けます。
- ◆申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXをお送りいただくか、奈良支部ホームページよりお申込ください。〈奈良支部 HP [URL:https://www.pi.jtua.or.jp/nara/](https://www.pi.jtua.or.jp/nara/)
- ◆その他 合否については後日(検定日約1ヶ月後)、連絡責任者様へメールで送付します。
- ◆特徴 **4級合格者が認定日より4年内に3級を受検する場合、以下2項目が免除されます。**  
①3級基本研修15時間内の8時間分  
②筆記試験  
※7時間以上の講座受講と実技試験のみで3級が受検できます！
- ◆お問合わせ 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 奈良支部  
TEL 0120-20-6660 FAX 0742-93-4129

◆出題範囲

出題数 四肢折一マークシート	試験内容(3級教育課程と同レベル)	合格基準
ビジネスマナー 6問 日本語 7問 コミュニケーションツール 2問 法的知識 2問 電話応対 3問  合計 20問	<ul style="list-style-type: none"><li>教養ある社会人として欠かせない人格的マナー</li><li>話し言葉・聞くこと・話すこと・気遣うこと</li><li>敬語と言葉遣いの基本</li><li>発声・発音の基本</li><li>電話と対面コミュニケーションの違い</li><li>様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴</li><li>個人情報保護法(概要)</li><li>電話応対の基礎</li><li>電話の受け方かけ方、取り次ぎ、伝言</li></ul>	70点以上

※鉛筆(HB以上)、消しゴムを必ず持参してください。



## 電話応対技能検定(もしもし検定) 4級

4級は毎月検定を実施。スケジュールは奈良支部 HP をご確認ください。

## 別 紙

### <FAX送付先>

公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 奈良支部 事務局 宛  
FAX:0742-93-4129

お申込みを確認次第、ご連絡いたします。しばらく連絡がない場合はお手数ですがお問い合わせください。

TEL:0120-20-6660

### 電話応対技能検定(もしもし検定)4級 <2026年3月4日実施> 受検申込書

事業所・個人名※必須		会員区分 ※いずれかに○をして下さい。	奈良支部会員・一般
連絡責任者※必須 (部署・役職)	( )	電話番号※必須	
住 所※必須	〒		
メールアドレス			
ふりがな※必須		ふりがな※必須	
受検者氏名※必須		受検者氏名※必須	
ふりがな※必須		ふりがな※必須	
受検者氏名※必須		受検者氏名※必須	

※事業所からお申込の方は、連絡責任者の記入をお願いします。(個人は不要)  
お申込みに関する連絡は連絡責任者の方へさせていただきます。